



ワイヤレス 4 ボタン薄型モバイルマウス

M-TM10DB シリーズ ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム ワイヤレス 4 ボタン薄型モバイルマウス "M-TM10DB" シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
このマニュアルでは "M-TM10DB" シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。
※このマニュアルでは一部の表記を除いて "M-TM10DB" シリーズを「本製品」と表記しています。

安全にお使いいただくために

■絵表示の意味

	警告	この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。
	注意	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えたりすることがあります。
		「してはいけない」ことを示します。
		「しなければならないこと」を示します。
		「注意していただきたいこと」を記載しています。
		「お気に入りのこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

	警告	本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、レシーバーユニットをパソコンから取り外して、マウスから電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。
		本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、パソコンをシャットダウンさせ、火傷しないように発熱していないことを十分確認した後で、レシーバーユニットをパソコンから取り外し、マウスから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

警告

本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。
万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し、レシーバーユニットをパソコンから取り外して、マウスから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。

本製品の分解や改造、修理などをしないでください。火災や感電、故障の原因になります。

本製品を火中に投入しないでください。破裂により火災やけがの原因になります。

レシーバーユニットはぬれた手で抜き差ししないでください。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください。火災や感電の原因になります。

レシーバーユニットは、お心が誤って飲み込んでしまう危険がありますので、絶対にお子様の手の届かないところに保管してください。

注意

本製品を次のようなところには置かないでください。

- 日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、暖房器具の周辺など高温になるところ
- 多湿なところ、結露をおこすところ
- 平坦でないところ、振動が発生するところ
- マグネットの近くなどの磁場が発生するところ
- ほこりの多いところ

本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。
雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

-
- パソコン、ゲーム機用のマウス以外の用途には使用しないでください。
 - 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
 - ガラスなどの透明な場所や鏡など強く反射をする場所で使用すると、光学式センサーが正しく機能せず、ポインターの動きが不安定になります。
 - 1ヶ月以上マウスを使用しない場合は、レシーバーユニットをパソコンから取り外してください。
 - センサーの光を直接見ると目を痛めることがありますので注意してください。
 - 本製品および電池を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■電池について

注意

本製品には単 3 形アルカリ乾電池、単 3 形マンガン乾電池、または単 3 形ニッケル水素 2 次電池を使用してください。

本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

■お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は 2.4GHz 帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式には GFSK 方式を採用し、与干渉距離は 10m です。
2.4GHz 帯は、医療機器や Bluetooth®、IEEE802.11b/11g/11n 規格の無線 LAN 機器などでも使用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局*」が運用されていないか確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局*」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。

※「他の無線局」とは、本製品と同じ 2.4GHz 帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

警告

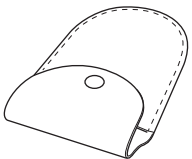
- 重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。
- 病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。
- 航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式マウスを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にマウス本体の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします

※本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

パッケージ内容の確認

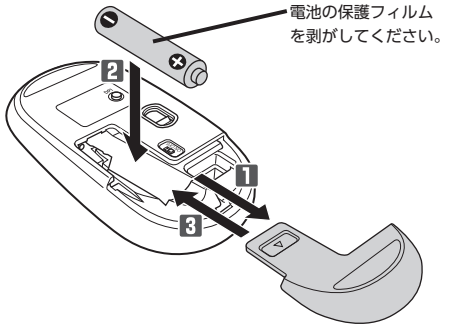
本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。

- マウス本体.....1個
- レシーバーユニット.....1個
- 動作確認用単3形アルカリ乾電池.....1本
- 収納ポーチ.....1個



マウスの使用方法

Step 1 電池を入れる

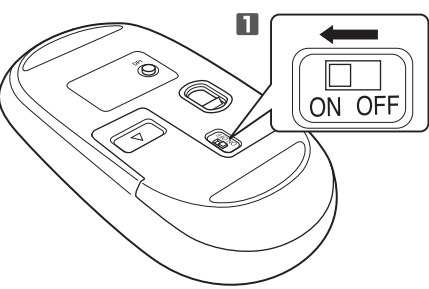


- 1 電池カバーを矢印方向にスライドさせて取り外します。
- 2 底面の表記に従って、電池を入れます。

- 電池のプラス⊕とマイナス⊖の向きを正しく入れてください。
- 保護フィルムを剥がしてください。

- 3 電池カバーを元通りに取り付けます。

Step 2 電源をオンにする

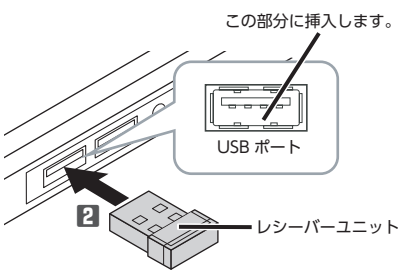


- 1 電源スイッチを ON の位置にスライドさせます。
電池残量表示ランプが 3 秒間赤色に点灯します。
※電池残量が少ないときは、赤色で 10 回点滅します。

マウスの省電力モードについて

電池の消耗を抑えるため、電源スイッチが ON の状態で操作せずに 10 分以上経過すると、マウスが自動的に省電力モードに移行します。
マウスを動かすと省電力モードから復帰します。
※省電力モードから復帰後 2 ～ 3 秒間はマウス操作が不安定になる場合があります。

Step 3 パソコンに接続する



- 1 パソコンを起動します。
パソコンを起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。
- 2 レシーバーユニットをパソコンの USB ポートに挿入します。
USB ポートはどのポートでも使用できます。

- コネクターの向きと挿入場所を十分に確認してください。
- 挿入時に、強い抵抗を感じる場合は、コネクターの形状と向きが正しいか確認してください。無理に押し込むとコネクタが破損したり、けがをする恐れがあります。
- USB コネクターの端子部には触れないでください。

- 3 ドライバーが自動的にインストールされ、マウスが使用できるようになります。

❖弊社 Web サイトより「エレコム マウスアシスタント」をダウンロードしてインストールすると、機能割り当て・プレゼンテーションモードが使用できるようになります。[エレコムマウスアシスタントをインストールする] (裏面)にお進みください。

マウスポインターの速度やスクロール行数を設定するには

ポインターの速度を変更する

ポインターの移動速度が速すぎるか遅すぎる場合、パソコン側でポインターの移動速度を調整できます。

■Windows® の場合

1 「マウス」のプロパティを表示します。

- Windows®10 の場合

スタートメニューから[設定]をクリックし、[デバイス]→[マウス]の順に選択し、[関連設定]の[その他のマウスオプション]をクリックします。

2 「軌跡の速さ」のスライダーを使ってポインターの速度を調整します。

「スクロールの方向: ナチュラル」のチェックをはずすと、従来通りの上下スクロール方向になります。

■macOS の場合

1 「システム環境設定」の「マウス」をクリックします。

「マウス」設定画面が起動します。

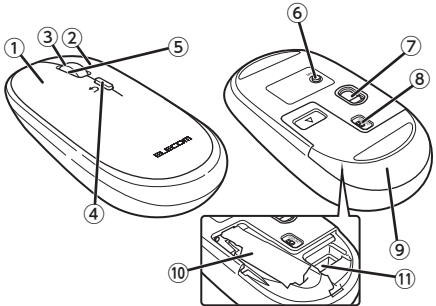
2 「ホイールの速さ」のスライダーを使ってポインターの速度を調整します。

2 「ポインター オプション」タブを選択します。

3 「ホイールの 1 目盛りでスクロールする量」の「1 度に次の行数スクロールする」の数値を変更します。

各部の名称とはたらき

■マウス本体



■レシーバーユニット



① 左ボタン

パソコンの操作の左クリックに使います。

② 右ボタン

パソコンの操作の右クリックに使います。

③ ホイール

指で前後に回転させたり、ボタンのように押すことで、パソコンの操作ができます。

④ 「戻る」ボタン

Web ブラウザで「戻る」の操作ができます。

Macintosh で「戻る」ボタンを使用するには、弊社 Web サイトより「エレコムマウスアシスタント Macintosh 版」入手して、インストールする必要があります。
❖「エレコムマウスアシスタントをインストールする」(裏面)

⑤ LED ランプ

- 電池の交換時期をお知らせします。
※電源を入れたとき、電池残量が十分あれば 3 秒間赤色で点灯します。使用中に電池残量が少なくなると、赤色で 10 回点滅します。
- カウント数(マウスカーソルの速度)を切り替えるときに点滅します。
※800カウント→1600カウント切り替え時 すばやく3回点滅
1600カウント→800カウント切り替え時 ゆっくり3回点滅

⑥ ポインタ速度変更ボタン

カウント数(ポインタの速度)を 800/1600 カウントの 2 段階で切り替えができます。ポインター速度変更ボタンを押すごとに切り替わります。
お買い上げ時は、1600 カウントに設定されています。

⑦ Blue LED センサー

マウス本体に電源が入ると青色で点灯します。マウス本体を動かしたときに、このセンサーによってマウスの動きが検知されます。
※センサーの光を直接見ると目を痛めることがありますので注意してください。

⑧ 電源スイッチ

マウス本体の電源を入(ON) / 切(OFF)します。

⑨ 電池カバー

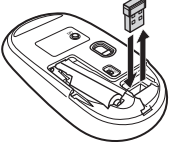
このカバーを取り外して、電池を入れます。

⑩ 電池ボックス

電池を収納します。

⑪ レシーバーユニット収納部

マウスを使用しないとき、レシーバーユニットを収納できます。



⑫ USB コネクタ (オス)

パソコンの USB ポートに接続します。

レシーバーユニットを取り外す場合

本製品はホットプラグに対応しています。パソコンが起動した状態でもレシーバーユニットを取り外すことができます。

エレコム マウスアシスタントをインストールする

機能割り当て機能、高速スクロール機能、プレゼンテーションモードを使用するには、エレコム マウスアシスタントをインストールする必要があります。エレコム マウスアシスタントは、マウスをより有効に使用するためのソフトウェアです。エレコム マウスアシスタントを使うと、特別なボタンや機能に対して、ユーザーが好きな機能を設定することで、自分好みの操作を行うことができます。

エレコム マウスアシスタントの特徴

① ボタンへの機能割り当て

ボタンへ機能を割り当てることが可能です。3 つまで組み合わせが可能な任意のキーを割り当ててもできますので、アプリケーションにより異なるショートカットキーも自由に割り当てることができます。

② プレゼンテーションモード

プレゼンテーションモードを有効にすると、通常のマウスモードと、スライド送り・戻しなどを操作できるプレゼンテーションモードとを切り替えて使用できます。プレゼンテーションモードでのボタンの詳細動作、スクロール移動の無効などをカスタマイズ可能です。

③ プロファイル自動切替

設定した割り当て機能をプロファイル毎に保存でき、それぞれのプロファイルを使用するプログラムに割り当てることができます。ワードにはワード用のプロファイル、エクセルにはエクセル用のプロファイルなど、操作するプログラムに応じて、使用するプロファイルが自動的に切り替わります。

④ 高速スクロール

エクセルやPDF 文書など、縦方向に長いデータの場合、ホイールを何回も回転させるのは一苦労です。高速スクロールを使うと、スクロールを自動で行ってくれるので、非常に便利です。

⑤ ジェスチャー機能

マウスの動きに対して機能を割り当てることができます。マウスの上下左右の動きの組み合わせでジェスチャーを構成します。連続で4段階までの組み合わせが可能で、合計約160通りのジェスチャーを使用することができます。しかも、プロファイル毎に別々のジェスチャーを登録できるので、その組み合わせ数はさらに倍増します。

エレコム マウスアシスタントを入手する

エレコム マウスアシスタントを入手するには下記の弊社 Web サイトにアクセスし、最新版ドライバーをダウンロードしてください。

<https://www.elecom.co.jp/r/ma-dl>

エレコム マウスアシスタント Windows[®] 版をインストールする

① インストールする前に・・・

- 本製品を取り付けておいてください。詳細は、[Step3 パソコンに接続する] (表面) を参照してください。
- 当社・他社のマウスユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
- 管理者権限を持つユーザーアカウントでログオンしてください。
- すべてのWindows[®] プログラム (アプリケーションソフト) を終了することを推奨します。

※ 以降のインストールプログラムの画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

1 ダウンロードした「mouse_driver_XXXX (exe)」をダブルクリックします。
※ ドライバーのバージョンによりファイル名称が異なる場合があります。

2 インストーラが起動します。

「ユーザーアカウント制御」画面が表示されたときは、[はい]または[続行]をクリックします。

3 ドロップボックスで「日本語」を選択して、**OK**をクリックします。

4 **OK**をクリックします。

5 **次へ (N>)**をクリックします。

- 他のマウスユーティリティがインストールされている場合は、**キャンセル**をクリックしアンインストールを行ってください。
- 旧バージョンのマウスアシスタントがインストールされている場合は、画面に従って、アンインストールを行ってください。

6 **次へ (N>)**をクリックします。

7 **インストール**をクリックします。

Windows[®] 8.1 をお使いの場合は、中ボタンのショートカットキーの設定画面が表示されます。そのまま**次へ (N>)**をクリックして次へ進んでください。

8 **インストール**をクリックします。

9 **インストール**をクリックします。

10 **インストール**をクリックします。

11 **インストール**をクリックします。

12 **インストール**をクリックします。

13 **インストール**をクリックします。

これでエレコム マウスアシスタント Windows[®] 版のインストールは完了です。

- 再起動後、マウスの設定ができます。タスクトレイまたは通知領域のアイコンを右クリックして「設定画面を開く」をクリックします。
※ 通知領域に^①が表示されている場合は、^②をクリックして^③アイコンを右クリックし、「設定画面を開く」をクリックします。
- 設定方法については、ヘルプファイルをご覧ください。

エレコム マウスアシスタント Macintosh 版をインストールする

① インストールする前に・・・

- 本製品を取り付けておいてください。詳細は、[Step3 パソコンに接続する] (表面) を参照してください。
- 当社・他社のマウスユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
- 管理者権限を持つユーザーアカウントでログインしてください。
- すべてのプログラム (アプリケーションソフト) を終了することを推奨します。

1 ダウンロードした「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x.dmg」をダブルクリックします。デスクトップにディスクイメージがマウントされ、ウインドウが表示されます。
※ ドライバーのバージョンによりファイル名称が異なります。

2 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をダブルクリックします。

3 **インストール**をクリックします。

「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」は開発元が未確認のため開けません。」と表示される場合

下記手順でインストールを続けてください。
1 **OK**を押してメッセージを閉じます。
2 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」を、キーボードの[Control]キーを押しながらクリックし、「開く」を選択します。
3 警告メッセージが出たら **開く**を選択します。

4 **インストール**をクリックします。

5 **インストール**をクリックします。

6 **インストール**をクリックします。

7 **インストール**をクリックします。

8 **インストール**をクリックします。

9 **インストール**をクリックします。

10 **インストール**をクリックします。

11 **インストール**をクリックします。

12 **インストール**をクリックします。

13 **インストール**をクリックします。

14 **インストール**をクリックします。

15 **インストール**をクリックします。

16 **インストール**をクリックします。

17 **インストール**をクリックします。

18 **インストール**をクリックします。

これでエレコム マウスアシスタント Macintosh 版のインストールは完了です。

- 再起動後、マウスの設定ができます。Dock に登録されているアイコンをクリックすると、ユーティリティが起動します。(インストールしたユーザーのみ Dock にアイコンが登録されています。インストールしたユーザーでない場合は、「移動」→「ユーティリティ」内の「ELECOM_Mouse_Util」をダブルクリックします。)
- 設定方法については、ヘルプファイルをご覧ください。

トラブルシューティング

困ったときは ...

設定や操作などで困ったときは、下記 URL または右の QR コードの URL へアクセスしてください。
弊社サポートポータルから、お役に立つ情報をご覧いただけます。
<http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/015.html>

「故障かな?」と思ったら

マウスが正常に動作しない時は、まずはこちらをお試しください。

- マウスの電源が ON になっているか確認してください。
- パソコンを再起動してください。
 - パソコンの状況によってマウスが不安定になる場合があります。パソコンの電源を一度再起動してください。
- 電池が正しくセットされているか、電池が消費していないか確認してください。
 - 電池の保護フィルムが残っている場合があります。保護フィルムを外してから、電池をマウスにセットし直してください。
 - 電池のプラスとマイナスが正しいか確認してください。
 - 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「Step1 電池を入れる」(表面) を参照し、早めに新しい電池に交換してください。本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消費していることがあります。
 - ※ マウスを長期間使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。
- レシーバーユニットの接続を確認してください。
 - レシーバーユニットをご使用になるパソコンの USB ポートに正しく接続しているか確認してください。
 - USB のポートの接触が悪い場合があります。一度レシーバーユニットを USB ポートから抜き、接続しなおしてください。
 - パソコンの特定の USB ポートと相性が悪い場合があります。一度パソコンをシャットダウンし、レシーバーユニットを別の USB ポートに挿し変えてからパソコンを起動してください。
 - 本製品を USB ハブに接続している場合、USB ハブを使用せずに電力供給が安定しているパソコン本体の USB ポートに接続してください。

■マウスが止まってしまうときがある、フリーズする

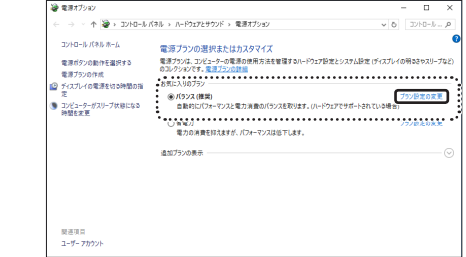
→ Windows[®] ではパソコンによっては電力の消費を抑えるため、USB 接続する製品の電源が自動で切れるように設定されています。以下の方法で設定を変更できます。各 OS の設定につきましては、弊社サポートポータルよりご確認ください。

<http://www.elecom.co.jp/rd/elesup/015.html>

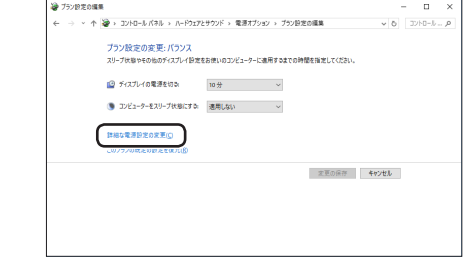
リンク先の「マウスが動かなくなった」の各接続方法のリンク先からご確認ください。

Windows[®]10 の場合

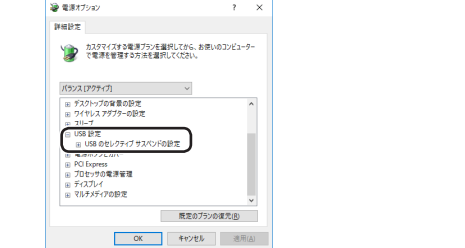
- 画面左下のスタートボタンを右クリックし、【電源オプション】をクリックし、「電源とスリープ設定」画面の右側の「関連設定」の「電源の追加設定」をクリックします。
- 「電源プラン」で選択している項目右側の「プラン設定の変更」をクリックします。



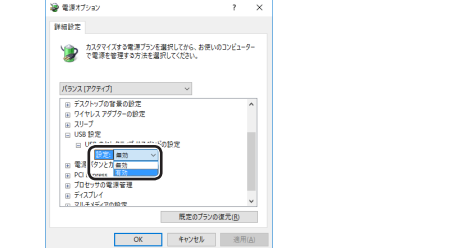
3. 「プラン設定の編集」画面で、「詳細な電源設定の変更」をクリックします。



4. 「電源オプション」画面で、一覧から「USB 設定」の「+」マークをクリックし、「USB のセレクトティブ サスペンド」の設定の「+」マークをクリックします。



5. 「設定」の隣のドロップボックスで、「無効」を選択します。
ノートパソコンをご使用の場合は「設定」の代わりに「バッテリー駆動」と「電源に接続」の2つの項目があります。その場合は、「電源に接続」の設定を「無効」にしてください。



6. **OK**をクリックして設定を反映させます。
7. 右上の[X] (閉じる) をクリックして、「プラン設定の編集」を閉じます。

■電波が届いていない、他の機器と電波干渉している

→ スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、マウスの動作が安定するところまでレシーバーユニットをマウスに近づけてください。
→ レシーバーユニットとマウス本体の距離が離れすぎているか、レシーバーユニットが電波を受信できない方向を向いている可能性があります。レシーバーユニットの位置を調整するなどしてください。
本製品の動作範囲は、レシーバーユニットとマウス本体が半径10m以内です。使用環境によっては、約10mの範囲内でもマウスが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、マウスをレシーバーユニットに近づけてください。
→ 本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。(本製品同士ではチャンネル自動回避機能が動作します。)

■マウスを動かしても画面上のポインターが動かない、動作が不安定

→ BlueLED 光学式センサーは、光が完全に透過するガラス面や完全にフラットな面の上ではトラッキング能力が低下する場合があります。BlueLED 光学式マウスに対応したマウスパッドの上で本製品を使用してください。
→ 本製品の前にお使いになっていたマウスがメーカーオリジナルのドライバーや設定ユーティリティなどを利用していた場合は、あらかじめアンインストールしておいてください。他社製ドライバーなどがインストールされていると本製品が正常に動作しないことがあります。アンインストール方法については、今までお使いのマウスの説明書をお読みください。
→ ノートパソコンのタッチパッドなど、他のドライバーと競合している可能性があります。本製品を正常に使用するには、タッチパッドのドライバーを削除する必要があります。ただし、ドライバーを削除するとタッチパッドが使用できなくなったり、タッチパッド専用の機能が使用できなくなる可能性があります。詳しくはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

■ポインターは動くが、ホイールが動かない

→ スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、ホイールを操作しても動作しない場合があります。

基本仕様

製品名	ワイヤレス 4 ボタン薄型モバイルマウス
製品型番	M-TM10DB シリーズ
対応 OS	Windows [®] 10, Windows [®] 8.1, Windows [®] 7, macOS Catalina(10.15) (各 OS の最新バージョンへのアップデートや、サービスパックのインストールが必要になる場合があります。)
カウント数	800/1600 カウント (切り替え可能)
対応インターフェイス	USB
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	GFSK 方式
電波到達距離	非磁性体 (木の机など) : 約 10m 磁性体 (鉄の机など) : 約 3m ※ 弊社環境でのテスト値であり保証値ではありません。
読み取り方式	光学センサー方式
LED 色	ブルー
本体寸法	W55.5 mm × D103.8 mm × 28.0 mm
レシーバーユニット寸法	W15.0 mm × D18.0 mm × H6.0 mm
本体質量	約 66 g ※ 電池含む
レシーバーユニット質量	約 2g
動作温度 / 湿度	5℃ ～ 40℃ / 約 90%RH (ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10℃ ～ 60℃ / 約 90%RH (ただし結露なきこと)
対応電池	単 3 形アルカリ乾電池、単 3 形マンガン乾電池、単 3 形ニッケル水素電池のいずれか 1 本
動作時間	アルカリ乾電池使用時の目安 連続動作時間 : 約 330 時間 連続待機時間 : 約 833 日 想定使用可能時間 : 約 628 日 (1 日 8 時間のパソコン操作中 5% をマウス操作に割り当てた場合)

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】
www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。
【お電話・FAX によるお問い合わせ (ナビダイヤル)】
エレコム総合インフォメーションセンター
TEL : 0570-084-465
FAX : 0570-050-012
【受付時間】
10:00 ~ 19:00
年中無休

各種機器との設定方法は えれさぽ で検索！

Q えれさぽ 検索

本製品は日本国内仕様です。国外での使用に関しては弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、お問い合わせには日本語によるサポートに限定させていただきます。
A customer who purchases outside Japan should contact the local retailer in the country of purchase for enquiries. In "ELECOM CO., LTD. (Japan)", no customer support is available for enquiries about purchases or usage in/from any countries other than Japan. Also, no foreign language other than Japanese is available. Replacements will be made under stipulation of the Elecom warranty, but are not available from outside of Japan.

保証書ついて

保証期間	6 か月
------	------

ご購入が証明できる書類 (レシート・納品書等) と本マニュアルと一緒に保管してください。

ワイヤレス 4 ボタン薄型モバイルマウス
M-TM10DB シリーズ
ユーザーズマニュアル
2020 年 7 月 1 日 第 1 版
エレコム株式会社

- 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品のうち、戦路物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- macOS, Macintosh は、Apple Inc. の商標です。
- その他登録されている会社名・製品名等は、一般に各社の商標または登録商標です。